

# 会 議 報 告

島田市市長戦略部広報課

## 第4回 島田市ブランドデザインワークショップ

以下のとおり報告します。

日 時	平成 27 年 7 月 13 日 15 時～17 時
場 所	島田市役所会議棟D会議室
参加者	ファシリテーター トコナツ歩兵団 団長 渡部祐介氏 参加者 市役所ワークショップメンバー9名 事務局2名
内 容	<p>振り返り 3回目ワークショップメニュー</p> <p>(1) 参加者の理想とするロゴ&amp;メッセージの確認及び分類作業</p> <p>(2) 島田市からトコナツ歩兵団へのオーダーシートを考える (島田ブランドに必要なもの)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・国内外で通用するもの</li><li>・インパクトのあるもの</li><li>・シンプルでわかりやすいもの</li><li>・1～3色程度のカラーリング</li><li>・かわいらしいデザイン</li><li>・地域素材の入ったもの</li><li>・素材については「絞りきる」「3つくらい」で割れる</li><li>・展開性があると望ましい</li><li>・メッセージとの連動性</li></ul> <p>(素材候補)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・SL 茶 大井川 島田髷 蓬莱橋</li></ul> <p>(考えかたでチームに分かれて検討)</p> <p>A 1点突破チーム SL お茶 島田髷 蓬莱橋 ラムネ</p> <p>B 3点ピックアップチーム 大井川 蓬莱橋 等</p> <p>C 包括 展開チーム 大井川</p> <p>I 初回他市町のロゴ&amp;メッセージの評価</p> <p>ケース 宇治田原町 日本緑茶発祥の地</p> <p>「発祥」というワードでオンリーワンを出している、ロゴはおもしろい、 茶葉はやりすぎ</p> <p>(ケース) お茶香るまち狭山市</p> <p>インパクトがない、分かりづらい、イメージがわからない</p>

(ケース) いいとこ和束～茶源郷

良さがわからない、読めない、イメージがわからない、みこしの意味が不明

(ケース) だれもがほっとできるまち 真岡市

島田市でも使える、メッセージと写真がつながっていない

(ケース) 若桜町

近代文化遺産として位置づけ PR している

(ケース) つわの SL 健康マラソン

SL が出ていないが？ 事業と連携させかた

## II チームごとの検討

### ● SL 1点押しチーム

SL の長所を洗い出す、SL サミットの開催、事業への関連づけ

### ● お茶 1点押しチーム

他市でもお茶で売っているため、出し方も難しい。

お茶大好き宣言、新婚さんへのプレゼントを実施している。健康・教育・産業につなげられる。

### ● 島田髷 1点押しチーム

ロゴ複数パターン作成、結び上げ「結ぶ」をキーワードに盛り込み

海外、国内、各所へ結ぶ、小江戸島田を作り上げる

### ● 3点ピックアップチーム 大井川 蓬萊橋 等

市内外に知らせるためにストーリー性が必要。蓬萊橋は世界一であり歴史、文化、観光と満遍なく使える素材。

### ● 包括 展開チーム 大井川

水と生きるサントリーのような展開も可能。水に関わる、飲料、酒・ラムネなど

## その他意見

島田市のオンリー1は、蓬萊橋、島田髷、大井川くらいではないか。

一部分に特化しているだけでは問題あるのではないのか

事業への落とし込みや関連付けでどの素材を選択しても偏らない。

## まとめ

選択した素材が、現在・過去・未来どの時点を見ていて、どこへ向かっていくのかという視点でも検証したい。現行ワークショップメンバーが考えた素材群について統合作業は行わず、トコナツ的視点でこれからのワークショップに活かして行きます。

今後、市民参加の過程で、同じようにいくつかの素材があがってきますが、それらについては、職員同様統合という考え方ではなく、素材の価値観という視点から渡部氏がデザインし、提案していただきます。